

## 240710 浜松から大分まで広範囲での大型データの一斉収束について

< 【伊勢B261】【浜北017】【山口柳井】【広島】【大分別府】 など長期大型データの減衰 >



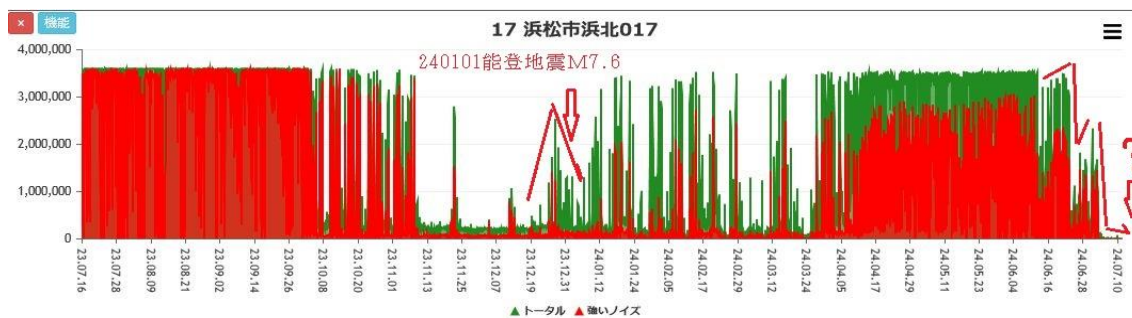
本日 7月10日 配信の、逆ラジオ通信 No.27 W-250710 のトピックスなどにも載せましたが長期に続いた大型データである【浜北017】【伊勢B261】【広島】【山口柳井】【大分別府】が一斉に収束してきて、大地震の発生の可能性が高くなり、先日、2度の臨時メールを出しましたが、まだ発震はありません。これらの長期大型データが同じタイミングで一斉に減衰することは極めて“まれ”ですが、以下のようにいくつかの予想例が考えられます。

- 1、まず【浜北017】【伊勢B261】【伊勢C330】等を1つの地震として見た場合は三重県沖でM6クラスの発生が考えられます。
- 2、次に【広島】【山口柳井】【大分別府】などをもう1つの地震と考えた場合は瀬戸内海～豊後水道でM6.5以上の可能性が考えられます。
- 3、さらに【浜北017】は1月1日の能登の地震を捉えていたことから、伊勢とは別に能登周辺の別の震源でのM6クラスの地震の可能性も考えられます。
- 4、そして、もう1つ、逆ラジオの電磁波ノイズによる地震の前兆データは地震の規模が大きくなると震源より数100kmも離れた地点に異常データが出るのがわかっており、最悪のケースとして、浜松～伊勢～大阪～岡山～広島～大分という繋がりから見て南海トラフ側の大地震の可能性、も考えられます。

いずれにせよ、浜松以西で九州までの地域では、ここ数日は十分な注意が必要です。

以下に各長期、大型データの360日または180日と15日間データを載せます。

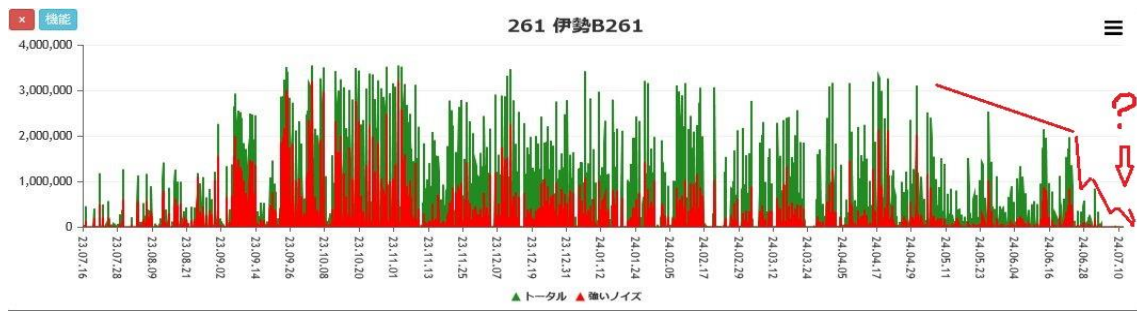
### 浜北017 360日間データ



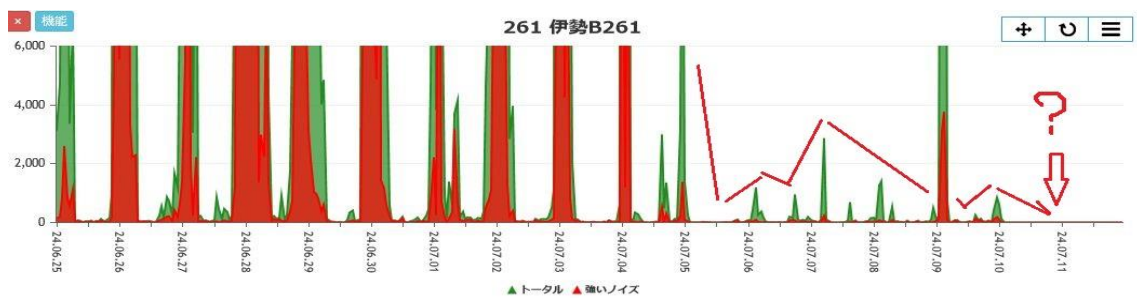
### 浜北017 15日間データ



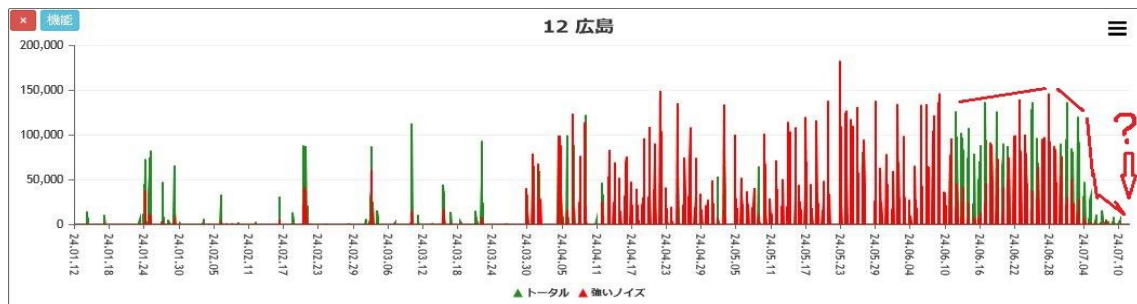
伊勢B261 360日間データ



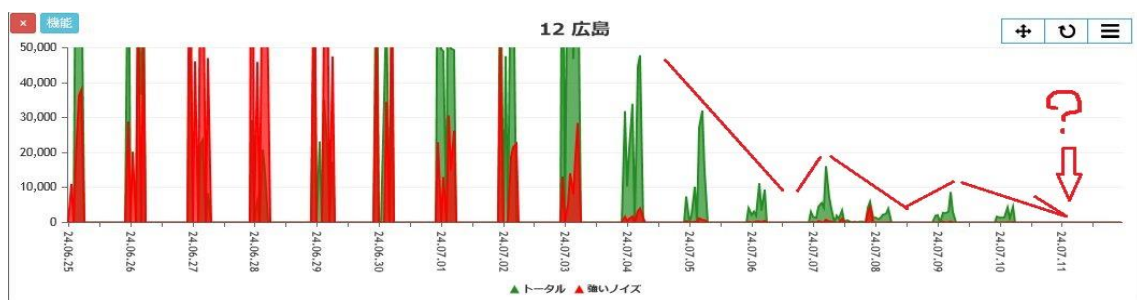
伊勢B261 15日間データ



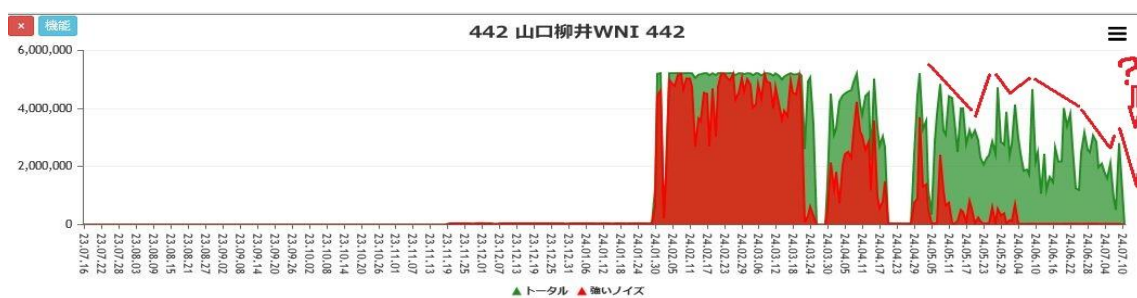
広島 360日間データ



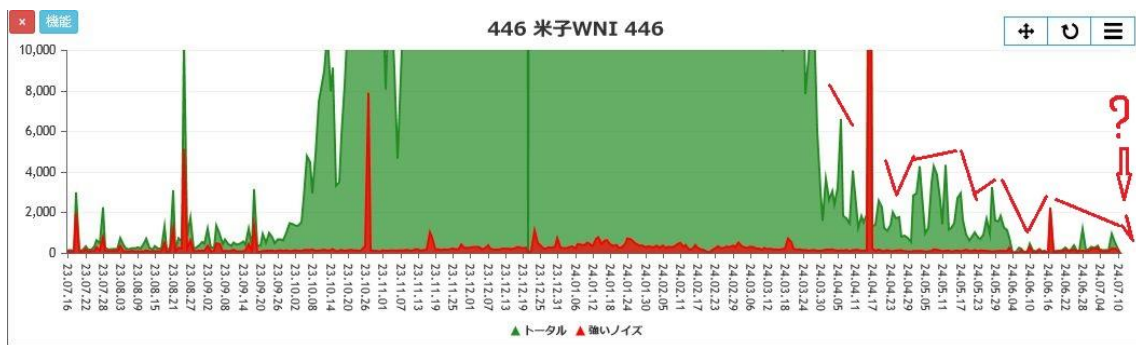
広島 15日間データ



山口柳井 360日間 (日毎) データ



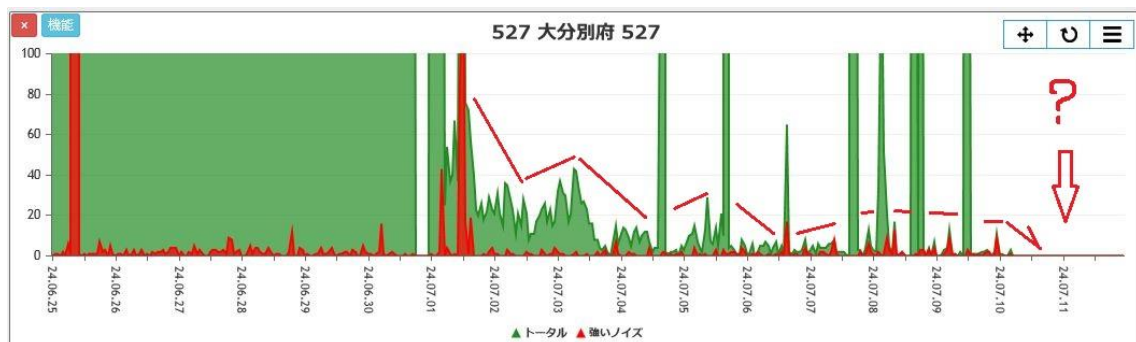
### 米子 360 日間データ



### 大分県 180 日間データ



### 大分県 15 日間データ



### 位置関係

